

【刊夕】日七十月三

定價部一 部金貳錢 一月五錢 郵費五厘
 廣告料 五部三十字一語 行五部
 發行所 常磐郡下川崎町長崎三丁目五番
 印刷所 常磐郡下川崎町長崎三丁目五番
 電話 常磐郡下川崎町長崎三丁目五番
 社址 常磐郡下川崎町長崎三丁目五番

座談的に書く

白木英尾

もしも毎週注意してみても、最近著しく無變化になつた事を知るだらうと思ふ。これはと思ふやうな作品が出ないことに氣付くだらうと思ふ。然しそれが直ちに存在の意義を失つたとは言はない、私から言へば寧ろ少しづつでも出詠者が殖えてゐる状態である、勿論新しいものが勢力を占め

自由律を駆使するやうな境地は只今のところ難かし、いとされてゐる、歌の對象はどこにでもあるといつたやうな昔と違つて特殊な詩人性が無くてならない、然

火耀短歌

窪田志朗

傷ついたわたしの心を雪が埋めてくれる
 この人の話がとても幸福さうで、聞いてゐても煩つたがほめてつてくるんです

窓——窓青空が四角にくぎられて、何もな
 い教室の午後の風景
 降りしきる雨にぬれながら、雞は餌を拾つてゐる、生きものゝ悲しさ

ふかふかと、布團に顔をうづめてゐる、なつかしくてならぬ母を憶ひつゝ、
 素直な人の心にふれた夜です、静かな眠りに落ちてゆく

定部一 部金貳錢 一月五錢 郵費五厘
 廣告料 五部三十字一語 行五部
 發行所 常磐郡下川崎町長崎三丁目五番
 印刷所 常磐郡下川崎町長崎三丁目五番
 電話 常磐郡下川崎町長崎三丁目五番
 社址 常磐郡下川崎町長崎三丁目五番

し火耀短歌の中には必ずしも自由律ばかりを採つてゐるのではない、全部が私と同一歩調の歌と思つて貰つては迷惑に思ふ、中には寧ろ文語を使用した方が遙かに胸を打つてくるものもある、或は三十一文字の格調から脱し切れないものもある、或はとつてもない出放題を並べたものもある、同一作者でいろいろな作品をみせてゐるが目下のところ私は作者中心でなく作品中心であるから作品の傾向は作者自身も解し得いかも知れない。

今週は今までよりも詠草が多かつたので大分濫選したきらひがある、野村さんの母とたみえさんの鶏の歌は文語で表現した方が反つてよいだらうと思ふ、同じくたみえさんの窓の歌は可である、窪田君の傷ついた歌にはひいやりとした所があつて、これも可である、煩つたの歌は讀んでゐてもほめてつてきさうです、只今も申した通り何れにせよ作品の傾向は作者自身で解らないだらうが次週の出発点は今週において欲しいと思ふ。

郡下タクシ界の

我が社は今回川崎社長の渡満紀念として石城郡下タクシ界の人氣投票を募集致します、今や交通機關の一つとして自動車は將に時代の寵児たる觀があり従つてこの企てが一般愛読者の御賛助を得ること、信じます、旁々これが交通整理並びに事故防止の一端ともなれば我が社の欣快とする所でありま、何卒奮つて御投票あらんことを願ひます。

集募賞懸票投氣人

一、投票用紙
 (一)官製葉書若しくは本紙掲載の投票同形用紙
 (二)投票者の住所姓名は必ず明記のこと
 (三)一葉一商會のこと
 (四)切 昭和六年四月五日
 宛 平町長崎町常磐毎日新聞社懸賞係
 四、開票 毎日の本紙上に發表
 五、當選發表 昭和六年四月八日本紙上に發表
 六、賞品
 (一)當選したるタクシ商會に對しては左の如く(各一商會)
 一等 賞状 銀カップ一個 造花輪一個
 二等 賞状 銀カップ一個
 三等 賞状 銀カップ一個
 (二)一等に當選したるタクシ商會へ投票したる者のうちから本社にて抽籤の上左の賞品を呈す
 一等 美術時計一個
 二等 萬年筆一本宛
 三等 鉛筆二本宛
 四等 用箋一冊宛
 五等 等
 七、審査及抽籤 阿部政右工門氏 門傳清吾氏 佐々木龍若氏 坂本々社員

常磐毎日新聞社

紙用票投

名姓所住	名會商

常磐毎日新聞社

げやみ平

玉子ケーキ

十ヶ入金十銭

本品の特長

一、本品は卵及び蜂蜜を多量含入製造したるものに於て滋養豊富にて實に本品三ヶで卵一個の効力を有す

一、日数を經るも軟かにして變味の憂ひ絶對なく子供、老人、病人、辨當代用、進物用として最も適す

一、最新式機にて製造し大量生産なるが故に價格低廉なり

平町三丁目

製造發賣元 たけや茶店

新荷着

美しい草花の種子

レ一草花一草ヤ
 ミトピナ一草ヤ
 スキレ蓋ス糸二十
 スワ金ア絹へ其の他八十種

一袋五銭

平町四丁目九番地

ヤトモツマ

部子種藝園

産婆開業

私事三井礦山株式會社湯本鑛業所に開業致して居りましたが今般左記の所に轉居開業致しました何卒御引立を御願申上げます

安全に
 努めます

御困りの御方には無料で御扱ひ致します

平町五十二番地(安齊外科醫院入口角)

産婆 白石テル

(呼)電話六五三番

郡下タクシー界の 人氣投票開票結果

(三月十七日正午現在)

- 四二 昭和タクシ―(平)
- 二七 三井タクシ―(平)
- 九 海氣館タクシ―(四倉)
- 八 磐城タクシ―(平)
- 六 野崎タクシ―(平)
- 三 尼子タクシ―(平)
- 二 三九二タクシ―(平)

大成功のうちへ

川崎社長歸途へ

至る處歓迎と賞讃の聲
歸郷は二十八、九日頃

南滿州鐵道株式會社の招聘により先月二十日平町を立つて同二十六日から大連をスタートに滿鐵沿線各地小學校において可憐な兒童のために童話の巡回講演をなしたつある川崎社長は至るところ歓迎と賞讃の辭を

満州に印する足跡

(川崎本社長の講演日程)

月日	講演地
二月二八	旅順
二二六	瓦房府
二二七	熊岳城
二二八	營口
二二九	鞍山
三〇	遼陽
三	撫順
四	撫順
五	撫順
六	撫順
七	撫順
八	撫順
九	撫順
一〇	撫順
一	公主嶺
二	公主嶺
三	公主嶺
四	公主嶺
五	公主嶺
六	公主嶺
七	公主嶺
八	公主嶺
九	公主嶺
一〇	公主嶺
一	公主嶺
二	公主嶺
三	公主嶺
四	公主嶺
五	公主嶺
六	公主嶺
七	公主嶺
八	公主嶺
九	公主嶺
一〇	公主嶺
一	公主嶺
二	公主嶺
三	公主嶺
四	公主嶺
五	公主嶺
六	公主嶺
七	公主嶺
八	公主嶺
九	公主嶺
一〇	公主嶺
一	公主嶺
二	公主嶺
三	公主嶺
四	公主嶺
五	公主嶺
六	公主嶺
七	公主嶺
八	公主嶺
九	公主嶺
一〇	公主嶺
一	公主嶺
二	公主嶺
三	公主嶺
四	公主嶺
五	公主嶺
六	公主嶺
七	公主嶺
八	公主嶺
九	公主嶺
一〇	公主嶺
一	公主嶺
二	公主嶺
三	公主嶺
四	公主嶺
五	公主嶺
六	公主嶺
七	公主嶺
八	公主嶺
九	公主嶺
一〇	公主嶺
一	公主嶺
二	公主嶺
三	公主嶺
四	公主嶺
五	公主嶺
六	公主嶺
七	公主嶺
八	公主嶺
九	公主嶺
一〇	公主嶺
一	公主嶺
二	公主嶺
三	公主嶺
四	公主嶺
五	公主嶺
六	公主嶺
七	公主嶺
八	公主嶺
九	公主嶺
一〇	公主嶺
一	公主嶺
二	公主嶺
三	公主嶺
四	公主嶺
五	公主嶺
六	公主嶺
七	公主嶺
八	公主嶺
九	公主嶺
一〇	公主嶺
一	公主嶺
二	公主嶺
三	公主嶺
四	公主嶺
五	公主嶺
六	公主嶺
七	公主嶺
八	公主嶺
九	公主嶺
一〇	公主嶺
一	公主嶺
二	公主嶺
三	公主嶺
四	公主嶺
五	公主嶺
六	公主嶺
七	公主嶺
八	公主嶺
九	公主嶺
一〇	公主嶺
一	公主嶺
二	公主嶺
三	公主嶺
四	公主嶺
五	公主嶺
六	公主嶺
七	公主嶺
八	公主嶺
九	公主嶺
一〇	公主嶺
一	公主嶺
二	公主嶺
三	公主嶺
四	公主嶺
五	公主嶺
六	公主嶺
七	公主嶺
八	公主嶺
九	公主嶺
一〇	公主嶺
一	公主嶺
二	公主嶺
三	公主嶺
四	公主嶺
五	公主嶺
六	公主嶺
七	公主嶺
八	公主嶺
九	公主嶺
一〇	公主嶺

石城清酒品評會

十九日から三日間

平稅務署樓上にて

遠藤助役

全快近し

來月上旬出勤

石城酒造組合では来る十九日から三日間平稅務署樓上に於て石城郡内清酒品評會を開催するが之が審査には福島縣技師佐藤四郎氏が當る筈で成績発表は二十日である

平適齡者虎眼

平町では本年度徵兵適齡者二百八名に對し十六七の兩日間同町會議室に於いてトラホーム検査を執行

布施辰治氏來平

廿日に時局批判演説

無産各派が聯合して
來る二十日午後六時から平町警察館において石城無産各派からなる合同時局批判演説會を開催するが目下某訴訟問題で來福中の東京自由法曹團布施辰治氏が來平講演する筈で同時に水戸市勞農黨市議額賀二郎氏全農星野乙二郎氏民松本清之丞の諸氏が辯士として決定してゐる

花見時の

取締法協議

本日役場で

平町當局では今年の花時に於ける客誘引方法として目下種々趣好()して居るが

拾得物一束

拾得物一束
三月九日平町四丁目にて墓口一ヶ(二圓三十錢)
職田タカカ△十一日平町四丁目にて墓口一ヶ(一圓)
岡田才四郎△十二日平町二丁目にて墓口一ヶ(三圓四十錢)高橋善一△十三日内郷村高坂にてクロ一腕時計一ヶ荒木ユキ△十一日内郷村宮金坂に

梅若丸

爽ひ、七歳にして叙した梅若丸はそれをくまり、藤太には捨山に登り月林寺に入心配して潜かに山をたはれて可哀相に梅つたが、當時東門院脱して歸らうとした若は路傍の露と消えよる東京向島木母寺あつて梅若丸と才學秀麗だつたので、人の僧志願これを啓みに於て念佛法會が行を争つて及ばず、東買信夫藤太といふ者土地の人と謀つてそはれる梅若丸は京都門院の法師等がこれに拐され、遠く武藏の屍を葬り、柳を植北白河吉田少將維貞を殘念がつて時々月國隅田川に來たときるて目標とし梅若塚子五歳にして父を林寺の僧と争鬪を起急病のために歩けなと名づけた。

春衣新柄御案内

最も新らしき柄の

銘仙とモスリン着尺

優秀特選

春の帯側

いづれも新品豊富に取揃へました
是非御覽下さよ

三井吳服店

外科

内臓外科 醫學士
整形外科 松永憲一
外科一般

平新川町十九

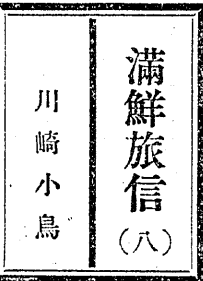
木村病院

貸切の御用命は?

獅子吼(四四九)ノ勢デ

眞先ニ……………(マツサキ)

三九二タクシ―へ!!!



クローヴアー萌ゆる 櫻丘の春あらし

明日巢立ちゆく若鳥が
別れの歌の悲しき旋律

警女第十九回卒業式

縣立警城高等女學校第十九回卒業式は明十八日午前十時から水谷本縣社會課長臨席の上同校講堂にて舉行されるが本年度卒業生は左記百九十名である(○印は四ヶ年間無欠席生)

第十九回卒業生

- (イロハ順)
- 赤津浦子 安島ツヤ 瀧美晴子 阿部輝子 阿部リツ 安部貞 有吉清江 安藤光 飯田カツ 五十嵐操 猪狩キクヨ 猪狩ヒデ 石川ヨシエ 石川喜久江 石山ヨシノ 植頭節 梅原敏子 海野タネ子 江尻ナホ 江尻マサ 江島秀子 ○遠藤キヨ子 遠藤眞佐子 大越ハツエ 大島道子 大須賀コウ 大谷トシ ○大原アヤ 大原八重 大平キミ 大平セン 大平ミヨ 岡田貞枝 岡田瑞枝 緒形禮子 岡村喜代子 岡村ハナ 小野梅 小野キミ 小野タマ 小野つる 小野マサエ 小野ヤス ○落合きみ ○片寄ヨシ子 加藤愛子 金成文子 神長倉ヨシエ 金子田タケ 神谷サチ 鴨文子 川津ズミ 川角サト 菅野牧 菊地マツ 木田

- チヨノ ○葉ふみ子 堤綾子 遠山イネ子 仲田ヤスエ 中村トシ 中村マツ 中山千代子 永井節 長瀬速子 永山敏子 ○新妻喜美 西原ハル 西牧ミツ 根本艶子 根本テル 野口みどり 羽賀ナミ子 芳賀正子 箱崎アイ子 橋本榮子 橋本ミイ 橋本三八子 橋谷田満子 長谷川スマ子 長谷川清子 秦タケ比佐ヨシ子 ○平口節子 ○星タミ子 ○本多喜美子 本多トシ 前田みち子 ○松崎ハツエ 松本イク 松本ミワ 馬目淺子 馬目チヨ 水野タキヨ 水野フサ 皆川ミツ三森道 ○三森ミヨ ○村上マサ ○柳井文子 山縣ミツエ 山名タイ 山野ハルノ ○矢内美穂 矢吹玉子 ○矢部松山

奥ゆかしさ

近代女性の自覚

志望別にあらはれた

女學生の東北タイプ

縣立警城高等女學校本年度卒業生百九十名に就いてその志望別をみると卒業後直ちに家庭に入り父母の手助けをする者が百二十七名の絶対多数でその他進學する者でも一体に濼い好みでいづれにせよ東北タイプの女學生氣質を現してゐるものであらう

- 女子高師四△帝國女醫四 東京女大一△日本女醫一 △師範二部二△女子体

明日の天気
十八日
報豫氣天

- 前七、〇〇 テデオ体操
- 前九、〇〇 氣象通報
- 前九、〇〇 經濟市況
- 前九、〇〇 料理献立「エソメ」豆腐 佐藤三槿發表 日用品値段
- 前九、三〇 經濟市況
- 前一〇、三〇 佛教講座
- 前一一、四〇 經濟市況
- 正午 時報
- 下リン子 山本せい 山本泉子 ○吉江ユキエ 吉田安子 吉野常子 吉野ミエ子 若松君江 ○和田シヅ子 渡邊志佐子 渡邊セキ 弓野みよ

頻々と起る

シヨウインド破り

犯人は砂利か自動車か 平町各商店とも大弱り

十六日午後一時頃平町三丁目大谷時計店前を一臺の貨物自動車が発走中道路に敷いてあつた砂利がタイヤの爲にはね飛ばされ同店の陳列窓(價格四十圓)を打ち破つたがそのまゝスピードを出して逃走行衛を晦ま

三十男が 藝妓と逃ぐ 平町に潜伏か 東京小石川區高田老松町廿六新次郎長男鈴木平藏(三)は五日午後十時頃東京日本橋區蝦殻町十三翠の屋方抱藝妓初野山田ツヤ子(三)と手に手を取つて逃走行衛

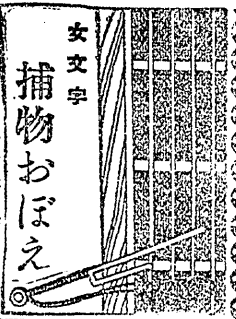
遊戯中の 子供を轢く 瀕死の重傷 十六日午後二時四十分頃石

「女性のための哲學中世の哲學」第八講 松原寛 後七、〇〇 全國ニュース 氣象通報 告知事項 番組豫告

後七、〇〇 全國ニュース 氣象通報 告知事項 番組豫告 後七、二五 ピアノ獨奏 レオニドコハンスキー 後八、〇〇 尺八「鶴の巢籠」尺八荒木古童 三絃伴奏 藤田喜久子 後八、三〇 講談「秋色櫻」一龍齋貞山 後九、〇〇 名作物語「ジヤンス、ダルク」生駒雷遊 後九、四〇 時報 全國ニュース 氣象通報 番組豫告 告知事項

遊興代に 盗品を置く 坑夫の悪事 石城郡湯本町三兩入山炭礦長屋居住赤坂幸一(三)は十日午後九時頃同町、畫工西内久治より綿サージオーパー一着(價格圓)を窃取し平町南町飲食店中村フイ方に於て遊興消費した代價に前記オーパーを置いて行衛をくらました事發覺十六日平署に逮捕された

度量衡、計量器、吸入
用酸素、酸素吸入器
關内藥局
電話四〇番



東京橋場鮎刺 (米田安藏畫)

捕物おぼえ
「お千代さん……」と普羽は他の人々を見廻しながら、是れも小僧に「然うです、私の知つて居る丈でも正金が三百兩はありました一月前前にも小僧を連れて見せて此方は本家の侍屋が違つて来て此方から言つてやらないと寄越さないものだから、手を付けまいと思つて仕舞ひ込んだ金も、段々出して遣ふやうに成つたよ、まだ是れだけ有るがね、お金が少なくなると何だか心淋しよと、如何にも淋しうに笑つた、格別見たいと思つたのぢやないが、見ると言はん辭りだつたから覗いたが、何うしたつて三百兩以上の金置たと思つたよ、夫れが一月立つた立たないうちに、皆無くなる筈はあるまいぢやないか、本家の侍屋さんは大層お金を持つて居た筈なの、調べて見ると誰か有りあつたやとやら、全く御隠居さんは其んなにお金を使つて居つたのでせうか」と先づ安藏の言つた事を小僧に語つた。

「お千代さん……」と普羽は他の人々を見廻しながら、是れも小僧に「然うです、私の知つて居る丈でも正金が三百兩はありました一月前前にも小僧を連れて見せて此方は本家の侍屋が違つて来て此方から言つてやらないと寄越さないものだから、手を付けまいと思つて仕舞ひ込んだ金も、段々出して遣ふやうに成つたよ、まだ是れだけ有るがね、お金が少なくなると何だか心淋しよと、如何にも淋しうに笑つた、格別見たいと思つたのぢやないが、見ると言はん辭りだつたから覗いたが、何うしたつて三百兩以上の金置たと思つたよ、夫れが一月立つた立たないうちに、皆無くなる筈はあるまいぢやないか、本家の侍屋さんは大層お金を持つて居た筈なの、調べて見ると誰か有りあつたやとやら、全く御隠居さんは其んなにお金を使つて居つたのでせうか」と先づ安藏の言つた事を小僧に語つた。



「お千代さん……」と普羽は他の人々を見廻しながら、是れも小僧に「然うです、私の知つて居る丈でも正金が三百兩はありました一月前前にも小僧を連れて見せて此方は本家の侍屋が違つて来て此方から言つてやらないと寄越さないものだから、手を付けまいと思つて仕舞ひ込んだ金も、段々出して遣ふやうに成つたよ、まだ是れだけ有るがね、お金が少なくなると何だか心淋しよと、如何にも淋しうに笑つた、格別見たいと思つたのぢやないが、見ると言はん辭りだつたから覗いたが、何うしたつて三百兩以上の金置たと思つたよ、夫れが一月立つた立たないうちに、皆無くなる筈はあるまいぢやないか、本家の侍屋さんは大層お金を持つて居た筈なの、調べて見ると誰か有りあつたやとやら、全く御隠居さんは其んなにお金を使つて居つたのでせうか」と先づ安藏の言つた事を小僧に語つた。

「お千代さん……」と普羽は他の人々を見廻しながら、是れも小僧に「然うです、私の知つて居る丈でも正金が三百兩はありました一月前前にも小僧を連れて見せて此方は本家の侍屋が違つて来て此方から言つてやらないと寄越さないものだから、手を付けまいと思つて仕舞ひ込んだ金も、段々出して遣ふやうに成つたよ、まだ是れだけ有るがね、お金が少なくなると何だか心淋しよと、如何にも淋しうに笑つた、格別見たいと思つたのぢやないが、見ると言はん辭りだつたから覗いたが、何うしたつて三百兩以上の金置たと思つたよ、夫れが一月立つた立たないうちに、皆無くなる筈はあるまいぢやないか、本家の侍屋さんは大層お金を持つて居た筈なの、調べて見ると誰か有りあつたやとやら、全く御隠居さんは其んなにお金を使つて居つたのでせうか」と先づ安藏の言つた事を小僧に語つた。

「お千代さん……」と普羽は他の人々を見廻しながら、是れも小僧に「然うです、私の知つて居る丈でも正金が三百兩はありました一月前前にも小僧を連れて見せて此方は本家の侍屋が違つて来て此方から言つてやらないと寄越さないものだから、手を付けまいと思つて仕舞ひ込んだ金も、段々出して遣ふやうに成つたよ、まだ是れだけ有るがね、お金が少なくなると何だか心淋しよと、如何にも淋しうに笑つた、格別見たいと思つたのぢやないが、見ると言はん辭りだつたから覗いたが、何うしたつて三百兩以上の金置たと思つたよ、夫れが一月立つた立たないうちに、皆無くなる筈はあるまいぢやないか、本家の侍屋さんは大層お金を持つて居た筈なの、調べて見ると誰か有りあつたやとやら、全く御隠居さんは其んなにお金を使つて居つたのでせうか」と先づ安藏の言つた事を小僧に語つた。

て總は命用御の物刷印
番〇三六話電 會社刷印日每警常

移轉披露
各種挽物、丸盆類
木製教育玩具、木馬
スケイート類
(舊) 平町七丁目
(新) 平町大町(磐城共済病院前)
製造卸 佐藤挽物製作所
主 佐藤 誠 孝
◎弟子四五名入用(希望者は御出下さい)

貸切の!
御用命は
菊地タクシーへ!
皆様の爲めに努力致します
菊地自動車商會
タクシー部
平町播植小路(電六三二二)

磐城土産
鯉節と
鹽から
配達敏速
魚問屋
最優最
平賀平
大代理
日理目
本店盛
命生三
榮番

三井の券品商
贈つて重寶
贈つて便利な
三井呉服店

お醤油は……ヤマフル
醬油味噌
たひら正宗
鯉節食料品
鹽屋
山崎合名會社
電話(營業部一〇番)
(製造工場二七番)

吉田眼科病院
平町播植小路 電話六八八番

カバンと學帽
學帽は十五錢より
カバンも勿論格安品計りです
モリタヤ洋品店
5丁目 電353

山崎合名會社
電話(營業部一〇番)
(製造工場二七番)